

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	平均
学 期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	
科 目 名	文化人類学	組織健康 支援論	クリティカル論	ターミナル論	健康危機 管理論	看護管理論	特別講義		
受 講 者	2名	30名	8名	12名	30名	105名	8名		
回 答 数	2名	29名	8名	11名	30名	51名	8名		
回 答 率	100.0%	96.7%	100.0%	91.7%	100.0%	48.6%	100.0%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.50	4.59	4.50	4.73	4.47	4.12	4.75	4.52
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.50	4.59	4.63	4.73	4.50	4.08	4.75	4.54
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.50	4.62	4.63	4.82	4.47	4.12	4.63	4.54
4	提供された資料などは適切だった。	4.50	4.59	4.50	4.73	4.50	4.14	4.88	4.55
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	5.00	4.59	4.63	4.73	4.53	4.04	4.88	4.63
6	授業は分かりやすかった。	5.00	4.59	4.63	4.73	4.53	4.08	4.88	4.63
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.50	4.59	4.50	4.64	4.57	4.16	4.75	4.53
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.50	4.59	4.50	4.73	4.57	4.16	4.75	4.54
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	5.00	4.62	4.50	4.73	4.67	4.12	4.88	4.64
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.50	4.59	4.50	4.64	4.57	4.06	4.63	4.50
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.50	4.59	4.50	4.73	4.60	4.04	4.50	4.49
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	4.50	4.59	4.63	4.82	4.60	4.10	4.88	4.59
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	4.50	4.62	4.63	4.82	4.53	4.12	4.88	4.58
14	新しい知識や好奇心が得られた。	4.50	4.66	4.63	4.82	4.60	4.14	4.88	4.60
15	論理的に考えられるようになった。	5.00	4.59	4.63	4.73	4.53	4.10	4.75	4.62
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.50	4.59	4.63	4.73	4.53	4.08	4.75	4.54
		74.00	73.55	73.13	75.82	72.77	65.63	76.38	73.04

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	平均
学 期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	
科 目 名	教育学	音楽	保健医療福祉 行政論Ⅱ	治療・回復 過程援助論Ⅱ	療養生活 支援論Ⅱ	健康教育論	リハビリテーション ケア論	母性看護 援助論Ⅰ	小児看護 援助論Ⅰ	老年看護 援助論Ⅰ	感染と看護	精神看護 援助論Ⅱ	家族看護論	在宅看護 援助論Ⅰ	地域看護 援助論Ⅱ	看護研究 方法		
受 講 者	50名	50名	100名	100名	100名	100名	97名	100名	100名	100名	100名	100名	101名	101名	100名	100名		
回 答 数	41名	48名	67名	80名	78名	88名	37名	86名	72名	76名	73名	65名	74名	81名	87名	91名		
回 答 率	82.0%	96.0%	67.0%	80.0%	78.0%	88.0%	38.1%	86.0%	72.0%	76.0%	73.0%	65.0%	73.3%	80.2%	87.0%	91.0%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	3.80	4.46	3.87	3.94	4.14	3.75	3.46	4.31	3.83	4.05	3.89	4.14	4.01	3.99	3.95	3.93	3.97
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	3.90	4.48	3.90	4.00	4.18	3.76	3.46	4.38	3.86	4.08	3.93	4.28	4.08	4.04	3.99	3.93	4.02
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	3.90	4.48	3.81	4.00	4.17	3.73	3.49	4.31	3.79	4.08	3.97	4.17	4.13	4.00	3.89	3.91	3.99
4	提供された資料などは適切だった。	3.85	4.58	3.73	3.79	4.23	3.72	3.22	4.35	3.69	3.92	4.01	4.26	4.05	3.80	3.90	3.95	3.94
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	3.80	4.63	3.63	3.84	4.21	3.60	3.11	4.41	3.60	3.86	3.93	4.34	4.16	3.98	3.78	3.80	3.92
6	授業は分かりやすかった。	3.90	4.60	3.63	3.54	4.19	3.59	3.14	4.41	3.53	3.87	4.03	4.28	4.15	3.94	3.71	3.80	3.89
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	3.93	4.56	3.64	3.66	4.13	3.72	3.05	4.30	3.56	3.80	4.03	4.25	3.97	3.73	3.82	3.86	3.87
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	3.85	4.54	3.91	4.01	4.19	3.84	3.46	4.42	3.78	4.08	3.99	4.28	4.20	3.99	4.03	3.97	4.03
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	3.85	4.50	3.81	3.96	4.10	3.82	3.46	4.44	3.74	4.03	4.04	4.17	4.12	4.00	3.98	3.88	3.99
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	3.76	4.46	3.70	3.98	4.10	3.72	3.32	4.23	3.71	3.83	3.90	4.11	4.07	3.86	3.85	3.81	3.90
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	3.76	4.50	3.70	3.91	4.09	3.70	3.32	4.26	3.72	3.87	3.86	4.17	3.99	3.89	3.90	3.86	3.91
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	3.88	4.48	3.81	4.05	4.23	3.80	3.49	4.48	3.74	4.04	4.04	4.31	4.19	4.09	3.94	3.95	4.03
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	3.88	4.56	3.75	3.99	4.18	3.66	3.41	4.45	3.72	3.97	4.01	4.28	4.23	4.07	3.70	3.85	3.98
14	新しい知識や好奇心が得られた。	3.88	4.48	3.81	4.03	4.22	3.74	3.46	4.47	3.76	3.99	4.03	4.34	4.20	4.06	3.84	3.93	4.01
15	論理的に考えられるようになった。	3.85	4.46	3.75	4.00	4.14	3.70	3.35	4.36	3.71	3.93	3.97	4.22	4.14	4.00	3.82	3.92	3.96
16	問題発見・解決能力が得られた。	3.85	4.42	3.70	3.98	4.14	3.72	3.32	4.35	3.69	3.92	3.95	4.23	4.15	3.99	3.78	3.86	3.94
		61.66	72.19	60.12	62.66	66.64	59.56	53.51	69.94	59.43	63.32	63.59	67.80	65.84	63.42	61.87	62.21	63.36

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	平均
学 期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	
科 目 名	心理学	生涯発達論 (特別開講)	家族社会学	ヒューマンシク ソアティ論	臨床薬理学	病態 治療学Ⅰ	病態 治療学Ⅱ	病態 治療学Ⅲ	臨床栄養学	公衆衛生学	看護学原論	基礎看護 技術Ⅱ	看護過程論	成人看護学 概論	感染と看護		
受 講 者	103名	1名	2名	5名	105名	106名	105名	104名	104名	104名	105名	105名	103名	105名	108名		
回 答 数	89名	1名	1名	5名	98名	87名	83名	84名	95名	83名	87名	101名	93名	93名	98名		
回 答 率	86.4%	100.0%	50.0%	100.0%	93.3%	82.1%	79.0%	80.8%	91.3%	79.8%	82.9%	96.2%	90.3%	88.6%	90.7%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.53	4.00	5.00	4.60	4.48	3.93	4.18	3.88	4.13	4.24	4.20	4.51	4.47	4.44	4.20	4.32
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.55	4.00	5.00	4.60	4.52	3.82	4.17	3.81	4.17	4.29	4.20	4.49	4.55	4.46	4.20	4.32
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.60	4.00	5.00	4.60	4.56	3.83	4.18	3.86	4.20	4.28	4.25	4.50	4.56	4.49	4.28	4.35
4	提供された資料などは適切だった。	4.64	5.00	5.00	4.60	4.65	3.60	4.01	3.68	3.99	4.23	4.28	4.52	4.65	4.49	4.28	4.37
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	4.67	5.00	5.00	4.60	4.56	3.40	4.00	3.55	3.93	3.93	4.21	4.43	4.45	4.52	4.15	4.29
6	授業は分かりやすかった。	4.69	5.00	5.00	4.60	4.63	3.41	3.98	3.56	4.03	3.96	4.23	4.45	4.56	4.52	4.22	4.32
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.65	5.00	5.00	4.60	4.64	3.49	4.00	3.60	4.03	3.82	4.24	4.46	4.60	4.54	4.27	4.33
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.60	4.00	5.00	4.60	4.59	3.83	4.10	3.81	4.18	4.28	4.18	4.44	4.59	4.52	4.23	4.33
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.64	5.00	5.00	4.60	4.54	3.64	4.06	3.73	4.14	4.20	4.15	4.45	4.57	4.51	4.13	4.36
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.52	2.00	5.00	4.60	4.37	3.62	4.02	3.68	4.12	4.06	4.02	4.45	4.52	4.45	4.01	4.10
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.53	3.00	5.00	4.60	4.40	3.57	4.04	3.73	4.13	4.10	4.09	4.42	4.48	4.41	4.02	4.17
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	4.66	5.00	5.00	4.60	4.56	3.62	4.05	3.64	4.14	4.12	4.26	4.45	4.59	4.51	4.18	4.36
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	4.70	5.00	5.00	4.60	4.60	3.56	4.07	3.62	4.04	4.13	4.17	4.46	4.52	4.48	4.19	4.34
14	新しい知識や好奇心が得られた。	4.72	5.00	5.00	4.60	4.63	3.55	4.12	3.68	4.18	4.20	4.22	4.48	4.62	4.53	4.21	4.38
15	論理的に考えられるようになった。	4.58	3.00	5.00	4.60	4.51	3.60	4.11	3.64	4.00	4.07	4.23	4.39	4.55	4.45	4.13	4.19
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.58	4.00	5.00	4.60	4.49	3.57	4.07	3.62	3.98	4.11	4.18	4.38	4.56	4.48	4.13	4.25
		73.85	68.00	80.00	73.60	72.74	58.05	65.16	59.07	65.37	66.03	67.12	71.23	72.84	71.80	66.83	68.78

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	平均
学 期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	
科 目 名	文学	哲学	憲法学	文化人類学	政治学	経済学	情報科学	数学	生物学	化学	物理学	国語表現法	英語 I	形態機能学 I	形態機能学 II	運動の科学	看護基礎論	援助的関係論		
受 講 者	30名	73名	101名	95名	6名	2名	105名	103名	88名	55名	63名	103名	104名	103名	103名	16名	103名	103名		
回 答 数	29名	72名	96名	84名	6名	2名	99名	94名	85名	53名	61名	98名	104名	91名	100名	16名	101名	96名		
回 答 率	96.7%	98.6%	95.0%	88.4%	100.0%	100.0%	94.3%	91.3%	96.6%	96.4%	96.8%	95.1%	100.0%	88.3%	97.1%	100.0%	98.1%	93.2%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.00	4.00	4.51	4.24	4.00	4.00	3.90	3.86	3.67	3.98	3.67	2.91	3.97	3.73	3.57	3.81	4.11	4.09	3.89
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.00	4.11	4.66	4.25	4.33	4.00	3.92	3.89	3.89	4.06	3.82	2.91	3.94	3.82	3.72	4.06	4.20	4.16	3.99
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.00	3.94	4.52	4.12	4.17	4.00	3.89	3.70	3.93	4.00	3.78	2.98	3.96	3.95	3.37	4.19	4.19	4.20	3.94
4	提供された資料などが適切だった。	4.03	4.03	4.76	4.33	4.67	4.00	3.95	3.83	3.94	4.17	3.70	3.11	3.96	3.85	3.74	4.38	4.34	4.38	4.06
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	3.97	4.22	4.84	4.35	4.83	4.50	3.78	3.57	4.41	4.04	3.43	2.83	3.74	3.41	3.08	4.50	4.21	4.19	3.99
6	授業は分かりやすかった。	3.97	4.18	4.84	4.31	4.83	5.00	3.79	3.65	4.41	4.00	3.41	2.66	3.82	3.01	2.98	4.63	4.27	4.24	4.00
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	3.93	4.26	4.79	4.30	4.50	5.00	3.90	3.72	4.19	4.08	3.74	3.15	3.94	2.85	3.32	4.13	4.41	4.25	4.03
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	3.93	4.36	4.73	4.27	4.67	5.00	3.98	3.87	4.15	4.17	3.82	3.32	4.03	3.95	4.10	4.27	4.44	4.22	4.18
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.28	4.19	4.73	4.20	4.33	5.00	4.01	3.91	4.16	4.13	3.87	3.38	4.08	3.75	3.70	4.50	4.23	4.22	4.15
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.14	3.76	4.34	3.92	4.33	3.50	3.89	3.82	3.61	3.92	3.51	3.26	4.03	3.57	2.93	4.06	3.87	3.93	3.80
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.10	3.74	4.46	3.96	4.33	4.00	4.03	3.83	3.67	3.92	3.52	3.41	4.02	3.64	3.34	3.81	4.01	4.07	3.88
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	4.21	4.38	4.74	4.37	4.67	4.50	3.82	3.72	4.08	4.00	3.54	3.00	3.82	3.60	3.36	4.25	4.41	4.25	4.04
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	4.00	4.28	4.84	4.42	4.67	5.00	3.82	3.63	4.21	3.96	3.43	2.73	3.78	3.55	3.30	4.44	4.34	4.20	4.03
14	新しい知識や好奇心が得られた。	4.07	4.36	4.80	4.37	4.50	4.50	3.93	3.66	4.15	3.98	3.52	2.96	3.87	3.82	3.63	4.50	4.37	4.27	4.07
15	論理的に考えられるようになった。	4.03	4.07	4.65	4.11	4.50	4.50	3.72	3.63	3.47	3.91	3.51	2.85	3.71	3.33	2.98	3.81	3.98	4.01	3.82
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.03	4.03	4.60	4.08	4.50	4.50	3.76	3.64	3.48	3.96	3.48	2.84	3.73	3.33	2.89	4.00	3.96	4.03	3.82
		64.69	65.92	74.82	67.60	71.83	71.00	62.07	59.95	63.44	64.28	57.75	48.29	62.39	57.14	54.01	67.33	67.31	66.70	63.69

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	4 学年次	4 学年次	平均	
学 期	後学期	後学期		
科 目 名	公衆衛生看護管理演習	看護総合		
受 講 者	29名	107名		
回 答 数	29名	65名		
回 答 率	100.0%	60.7%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.86	4.02	4.44
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.83	4.08	4.45
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.79	4.28	4.54
4	提供された資料などは適切だった。	4.83	3.88	4.35
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	4.83	3.86	4.34
6	授業は分かりやすかった。	4.83	3.91	4.37
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.83	3.92	4.38
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.76	4.12	4.44
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.76	4.23	4.49
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.76	4.22	4.49
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.72	4.15	4.44
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	4.62	4.15	4.39
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	4.59	4.08	4.33
14	新しい知識や好奇心が得られた。	4.59	4.11	4.35
15	論理的に考えられるようになった。	4.66	4.08	4.37
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.66	4.05	4.35

75.90

65.12

70.51

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	平均	
学 期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	
科 目 名	保健指導論	母性看護 援助論Ⅱ	小児看護 援助論Ⅱ	老年看護 援助論Ⅱ	在宅看護 援助論Ⅱ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ	看護ゼミナ ルⅠ		
受 講 者	30名	105名	105名	105名	105名	5名	5名	5名	5名	10名	5名	5名	6名	5名	5名	5名	6名	5名	6名	5名	6名	6名	5名		
回 答 数	29名	45名	101名	59名	59名	5名	5名	5名	5名	10名	4名	5名	6名	4名	4名	5名	6名	4名	5名	6名	6名	6名	5名		
回 答 率	96.7%	42.9%	96.2%	56.2%	56.2%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	80.0%	100.0%	100.0%	80.0%	80.0%	100.0%	100.0%	80.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.55	4.33	4.30	4.51	4.25	4.40	4.80	5.00	4.60	4.50	4.25	4.60	4.83	4.75	5.00	4.80	5.00	4.50	4.80	5.00	5.00	4.60	4.65	
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.55	4.36	4.30	4.53	4.25	4.20	4.80	5.00	4.20	4.60	4.50	4.60	4.83	5.00	5.00	4.80	5.00	4.50	4.60	5.00	5.00	4.60	4.65	
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.59	4.36	4.31	4.51	4.25	4.40	5.00	5.00	3.60	4.50	4.50	4.60	4.83	4.75	5.00	4.80	5.00	4.25	4.80	5.00	5.00	4.40	4.61	
4	提供された資料などは適切だった。	4.55	4.36	4.31	4.53	4.17	4.60	4.80	5.00	4.60	4.40	5.00	4.80	4.83	5.00	5.00	4.80	5.00	4.75	4.80	5.00	5.00	4.80	4.73	
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	4.55	4.36	4.29	4.49	4.25	4.20	4.80	5.00	4.80	4.30	4.75	4.60	5.00	4.75	5.00	5.00	5.00	4.50	4.60	5.00	5.00	4.80	4.68	
6	授業は分かりやすかった。	4.55	4.36	4.27	4.53	4.22	4.00	5.00	5.00	4.60	4.40	5.00	4.80	5.00	4.75	5.00	5.00	5.00	4.50	4.80	5.00	5.00	4.80	4.71	
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.52	4.36	4.28	4.51	4.19	4.60	5.00	5.00	4.20	4.40	4.50	4.40	4.83	4.75	5.00	4.80	5.00	4.50	4.80	5.00	5.00	4.60	4.65	
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.55	4.33	4.33	4.53	4.29	4.40	5.00	5.00	4.40	4.50	4.75	4.60	4.83	4.75	5.00	4.80	5.00	4.00	4.80	5.00	5.00	4.40	4.65	
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.52	4.38	4.34	4.51	4.27	4.60	5.00	5.00	4.80	4.50	5.00	4.60	4.83	4.75	5.00	4.80	5.00	4.50	4.80	5.00	5.00	4.80	4.73	
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.48	4.31	4.30	4.49	4.22	4.40	5.00	5.00	4.60	4.50	5.00	4.60	4.83	4.75	5.00	4.80	5.00	4.75	4.60	5.00	5.00	4.80	4.70	
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.52	4.31	4.34	4.47	4.24	4.60	5.00	5.00	4.40	4.50	5.00	4.60	4.83	4.50	5.00	4.80	5.00	4.75	4.80	5.00	5.00	4.20	4.68	
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	4.55	4.33	4.34	4.53	4.31	4.80	5.00	5.00	4.60	4.60	5.00	4.80	5.00	4.75	5.00	5.00	5.00	5.00	4.60	5.00	5.00	4.80	4.77	
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	4.59	4.36	4.34	4.54	4.27	4.60	5.00	5.00	4.80	4.50	5.00	4.60	5.00	4.75	5.00	5.00	5.00	4.75	4.60	5.00	5.00	4.80	4.75	
14	新しい知識や好奇心が得られた。	4.59	4.38	4.35	4.54	4.29	4.60	5.00	5.00	4.80	4.60	5.00	4.80	5.00	4.75	5.00	5.00	5.00	5.00	4.80	5.00	5.00	4.80	4.79	
15	論理的に考えられるようになった。	4.52	4.33	4.26	4.51	4.24	4.20	4.80	5.00	4.60	4.40	4.75	4.60	5.00	4.75	5.00	5.00	5.00	4.25	4.80	5.00	5.00	4.20	4.65	
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.52	4.33	4.27	4.51	4.24	4.60	5.00	5.00	4.60	4.40	5.00	4.60	5.00	4.50	5.00	5.00	5.00	4.50	4.80	5.00	5.00	4.60	4.70	
		72.69	69.53	68.88	72.22	67.95	71.20	79.00	80.00	72.20	71.60	77.00	74.20	78.50	76.00	80.00	78.20	80.00	73.00	75.80	80.00	80.00	74.00	75.09	

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	平均	
学 期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期		後学期
科 目 名	手話	英语文献講読	生命倫理	病態治療学IV	病態治療学V	環境保健学	疫学	保健医療福祉行政論	社会福祉学	治療・回復過程援助論I	療養生活支援論I	健康教育論	リハビリテーション論	母性看護学概論	小児看護学概論	老年看護学概論	精神看護学概論	家族看護論	在宅看護学概論	地域看護学概論	学校看護学	産業看護学	国際看護学			
受 講 者	4名	0名	104名	106名	105名	105名	104名	105名	104名	106名	106名	102名	109名	109名	109名	109名	105名	109名	109名	105名	51名	96名	104名			
回 答 数	4名	0名	85名	77名	75名	70名	85名	89名	56名	94名	92名	90名	87名	91名	95名	88名	94名	78名	90名	86名	43名	65名	81名			
回 答 率	100.0%	0.0%	81.7%	72.6%	71.4%	66.7%	81.7%	84.8%	53.8%	88.7%	86.8%	88.2%	79.8%	83.5%	87.2%	80.7%	89.5%	71.6%	82.6%	81.9%	84.3%	67.7%	77.9%			
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.75		3.89	3.78	4.13	3.26	4.54	4.12	3.75	4.17	4.17	4.23	3.75	4.40	4.17	3.98	4.44	4.03	4.09	4.22	4.02	4.15	4.09	4.10	
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	5.00		3.86	3.75	4.03	3.30	4.54	4.22	3.71	4.24	4.18	4.23	3.77	4.40	4.18	3.98	4.50	4.05	4.12	4.26	4.00	4.18	4.06	4.12	
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	5.00		3.84	3.70	4.08	3.29	4.48	4.18	3.64	4.32	4.16	4.20	3.75	4.41	4.19	4.05	4.51	4.06	4.09	4.30	4.00	4.22	4.01	4.11	
4	提供された資料などは適切だった。	5.00		3.61	3.51	3.88	3.19	4.56	4.16	3.34	4.15	4.22	4.28	3.49	4.37	4.18	3.95	4.47	3.97	4.00	4.30	4.00	4.14	4.06	4.04	
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	5.00		3.49	3.56	3.85	3.17	4.51	4.12	3.20	4.28	4.25	4.23	3.49	4.35	4.04	3.89	4.55	4.05	4.09	4.24	4.00	4.06	4.10	4.02	
6	授業は分かりやすかった。	5.00		3.56	3.45	3.71	3.10	4.49	4.03	3.27	4.07	4.21	4.23	3.43	4.37	4.04	3.93	4.57	4.04	4.13	4.27	3.98	4.08	4.06	4.00	
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	5.00		3.59	3.48	3.80	3.07	4.58	4.10	3.16	4.03	4.23	4.27	3.47	4.32	4.03	4.00	4.48	4.03	4.09	4.28	3.98	4.14	4.02	4.01	
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	5.00		3.81	3.73	4.03	3.31	4.65	4.26	3.63	4.33	4.24	4.36	3.77	4.38	4.17	4.01	4.55	4.08	4.07	4.33	4.02	4.09	4.07	4.13	
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	5.00		3.69	3.65	3.93	3.33	4.49	4.10	3.59	4.24	4.17	4.37	3.72	4.35	4.13	3.94	4.45	4.03	4.04	4.26	4.00	4.03	4.02	4.07	
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	5.00		3.61	3.58	3.81	3.27	4.46	3.99	3.50	3.93	4.04	4.32	3.62	4.24	4.04	3.82	4.27	3.95	3.98	4.02	4.00	4.00	3.98	3.97	
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	5.00		3.61	3.58	3.79	3.26	4.48	3.96	3.48	3.91	4.10	4.30	3.57	4.26	4.04	3.86	4.23	3.95	4.01	4.09	4.02	4.00	3.94	3.98	
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	5.00		3.75	3.64	3.91	3.26	4.51	4.11	3.66	4.29	4.24	4.31	3.68	4.43	4.03	3.94	4.53	4.01	4.12	4.28	4.05	4.12	4.00	4.08	
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	5.00		3.72	3.55	3.93	3.13	4.42	4.13	3.41	4.22	4.26	4.29	3.61	4.45	4.08	3.95	4.51	4.00	4.11	4.21	4.07	4.06	4.07	4.05	
14	新しい知識や好奇心が得られた。	5.00		3.78	3.60	3.93	3.21	4.47	4.22	3.52	4.28	4.23	4.34	3.67	4.44	4.08	3.95	4.51	3.99	4.11	4.31	4.02	4.14	4.05	4.08	
15	論理的に考えられるようになった。	5.00		3.67	3.57	3.83	3.19	4.41	4.07	3.45	4.16	4.14	4.21	3.62	4.31	4.01	3.93	4.35	3.99	4.12	4.23	4.00	4.06	4.04	4.02	
16	問題発見・解決能力が得られた。	5.00		3.66	3.56	3.93	3.21	4.44	4.04	3.45	4.14	4.18	4.22	3.66	4.26	4.05	3.93	4.41	3.97	4.11	4.21	4.00	4.08	4.04	4.03	
		79.75	0.00	59.15	57.69	62.57	51.54	72.04	65.83	55.75	66.77	67.03	68.40	58.07	69.75	65.47	63.13	71.34	64.19	65.29	67.81	64.16	65.55	64.62	64.81	



授業評価アンケート結果(実習科目)

学 年		4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	平均	
学 期		前学期	前学期	前学期	前学期		
科 目 名		母性看護 援助実習	小児看護 援助実習	老年看護 援助実習	在宅看護 援助実習		
受 講 者		106名	105名	106名	107名		
回 答 数		80名	73名	70名	96名		
回 答 率		75.5%	69.5%	66.0%	89.7%		
学 生 の 自 己 評 価	1	実習に積極的に出席した。	4.81	4.82	4.71	4.81	4.79
	2	実習の事前学習・振り返りに意欲的に取り組んだ。	4.78	4.70	4.50	4.77	4.69
	3	実習には自主的に取り組んだ。	4.75	4.74	4.56	4.80	4.71
	4	記録物・提出物の提出期限を守った。	4.84	4.78	4.54	4.78	4.74
	5	看護倫理に基づいた行動をとった。	4.76	4.79	4.63	4.84	4.76
実 習 方 法 ・ 内 容 へ の 評 価	6	実習オリエンテーションは実習に役立った。	4.68	4.59	4.57	4.77	4.65
	7	実習要項は自分の学習を進める上で役に立った。	4.68	4.58	4.51	4.77	4.63
	8	成績評価の基準について明確な説明があった。	4.63	4.48	4.33	4.66	4.52
	9	実習内容は看護への興味や関心を深めるものであった。	4.69	4.59	4.53	4.76	4.64
	10	実習は学生の理解度に応じて進められていた。	4.64	4.47	4.43	4.77	4.58
	11	教員は学生の主体性を尊重していた。	4.50	4.52	4.54	4.73	4.57
	12	教員から効果的な指導を受けることができた。	4.49	4.45	4.41	4.69	4.51
	13	臨床指導者から効果的な指導を受けることができた。	4.66	4.51	4.44	4.82	4.61
	14	実習場所は実習に適した環境であった。	4.61	4.59	4.46	4.83	4.62
	15	授業で学んだ内容が実習によってより深く理解できた。	4.76	4.56	4.56	4.80	4.67
	16	実習を通して今後の課題が明確になった。	4.65	4.55	4.51	4.76	4.62
	17	実習に関する記録物・提出物等の量は適切であった。	4.55	4.44	4.57	4.63	4.55
	18	実習は有意義であった。	4.64	4.55	4.64	4.81	4.66
		84.10	82.70	81.45	85.81	83.52	

II この実習を通して得たもの

新しい知識	63.75%	68.49%	53.52%	55.21%	60.24%
知的好奇心(関心)	53.75%	36.99%	35.21%	45.83%	42.95%
物事を見る視野	42.50%	49.32%	45.07%	50.00%	46.72%
課題発見・解決能力	30.00%	39.73%	29.58%	40.63%	34.98%
論理的思考能力	27.50%	30.14%	32.39%	28.13%	29.54%
記述・表現・プレゼンテーション能力	23.75%	20.55%	19.72%	21.88%	21.47%
教員や学生との交流	42.50%	47.95%	33.80%	39.58%	40.96%
看護の実践能力	46.25%	39.73%	35.21%	37.50%	39.67%
医療者・専門職者としての態度	37.50%	32.88%	23.94%	34.38%	32.17%
看護倫理に基づいた行動	38.75%	45.21%	29.58%	31.25%	36.20%
その他	0.00%	1.37%	2.82%	1.04%	1.31%

授業評価アンケート結果(実習科目)

学 年		2 学年次	平均	
学 期		前学期		
科 目 名		基礎看護学 実習		
受 講 者		101名		
回 答 数		87名		
回 答 率		86.1%		
学生 の 自 己 評 価	1	実習に積極的に出席した。	4.84	4.84
	2	実習の事前学習・振り返りに意欲的に取り組んだ。	4.66	4.66
	3	実習には自主的に取り組んだ。	4.67	4.67
	4	記録物・提出物の提出期限を守った。	4.76	4.76
	5	看護倫理に基づいた行動をとった。	4.70	4.70
実 習 方 法 ・ 内 容 へ の 評 価	6	実習オリエンテーションは実習に役立った。	4.60	4.60
	7	実習要項は自分の学習を進める上で役に立った。	4.52	4.52
	8	成績評価の基準について明確な説明があった。	4.32	4.32
	9	実習内容は看護への興味や関心を深めるものであった。	4.80	4.80
	10	実習は学生の理解度に応じて進められていた。	4.54	4.54
	11	教員は学生の主体性を尊重していた。	4.61	4.61
	12	教員から効果的な指導を受けることができた。	4.54	4.54
	13	臨床指導者から効果的な指導を受けることができた。	4.72	4.72
	14	実習場所は実習に適した環境であった。	4.87	4.87
	15	授業で学んだ内容が実習によってより深く理解できた。	4.78	4.78
	16	実習を通して今後の課題が明確になった。	4.82	4.82
	17	実習に関する記録物・提出物等の量は適切であった。	4.10	4.10
	18	実習は有意義であった。	4.86	4.86
		83.71	83.71	

II この実習を通して得たもの

新しい知識	79.31%	79.31%
知的好奇心(関心)	57.47%	57.47%
物事を見る視野	58.62%	58.62%
課題発見・解決能力	59.77%	59.77%
論理的思考能力	39.08%	39.08%
記述・表現・プレゼンテーション能力	32.18%	32.18%
教員や学生との交流	48.28%	48.28%
看護の実践能力	62.07%	62.07%
医療者・専門職者としての態度	41.38%	41.38%
看護倫理に基づいた行動	45.98%	45.98%
その他	0.00%	0.00%

授業評価アンケート結果(実習科目)

学 年		1 学年次	平均	
学 期		前学期		
科 目 名		看護入門 実習		
受 講 者		103名		
回 答 数		103名		
回 答 率		100.0%		
学生 の 自 己 評 価	1	実習に積極的に出席した。	4.82	4.82
	2	実習の事前学習・振り返りに意欲的に取り組んだ。	4.71	4.71
	3	実習には自主的に取り組んだ。	4.68	4.68
	4	記録物・提出物の提出期限を守った。	4.78	4.78
	5	看護倫理に基づいた行動をとった。	4.49	4.49
実 習 方 法 ・ 内 容 へ の 評 価	6	実習オリエンテーションは実習に役立った。	4.45	4.45
	7	実習要項は自分の学習を進める上で役に立った。	4.56	4.56
	8	成績評価の基準について明確な説明があった。	4.32	4.32
	9	実習内容は看護への興味や関心を深めるものであった。	4.80	4.80
	10	実習は学生の理解度に応じて進められていた。	4.43	4.43
	11	教員は学生の主体性を尊重していた。	4.55	4.55
	12	教員から効果的な指導を受けることができた。	4.58	4.58
	13	臨床指導者から効果的な指導を受けることができた。	4.75	4.75
	14	実習場所は実習に適した環境であった。	4.78	4.78
	15	授業で学んだ内容が実習によってより深く理解できた。	4.57	4.57
	16	実習を通して今後の課題が明確になった。	4.73	4.73
	17	実習に関する記録物・提出物等の量は適切であった。	4.47	4.47
	18	実習は有意義であった。	4.85	4.85
		83.31	83.31	

II この実習を通して得たもの

新しい知識	85.44%	85.44%
知的好奇心(関心)	75.73%	75.73%
物事を見る視野	47.57%	47.57%
課題発見・解決能力	38.83%	38.83%
論理的思考能力	17.48%	17.48%
記述・表現・プレゼンテーション能力	28.16%	28.16%
教員や学生との交流	53.40%	53.40%
看護の実践能力	24.27%	24.27%
医療者・専門職者としての態度	54.37%	54.37%
看護倫理に基づいた行動	29.13%	29.13%
その他	0.00%	0.00%

授業評価アンケート結果(実習科目)

学 年		4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	平均	
学 期		後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期		
科 目 名		公衆衛生 看護実習	総合看護 実習	総合看護実習 (基礎)	総合看護実習 (治療・回復)	総合看護実習 (療養)	総合看護実習 (老年)	総合看護実習 (母性)	総合看護実習 (小児)	総合看護実習 (在宅)	総合看護実習 (精神)	総合看護実習 (感染)		
受 講 者		29名	107名	29名	12名	12名	13名	9名	9名	9名	9名	5名		
回 答 数		29名	98名	28名	12名	8名	12名	8名	9名	9名	7名	5名		
回 答 率		100.0%	91.6%	96.6%	100.0%	66.7%	92.3%	88.9%	100.0%	100.0%	77.8%	100.0%		
学生 の 自己 評価	1	実習に積極的に出席した。	4.76	4.80	4.75	4.92	4.75	4.58	5.00	4.67	4.89	5.00	4.80	4.81
	2	実習の事前学習・振り返りに意欲的に取り組んだ。	4.83	4.74	4.75	4.92	4.63	4.50	5.00	4.67	4.67	4.86	4.80	4.76
	3	実習には自主的に取り組んだ。	4.86	4.74	4.71	4.83	4.75	4.50	5.00	4.67	4.78	5.00	4.60	4.77
	4	記録物・提出物の提出期限を守った。	4.79	4.77	4.71	4.92	4.75	4.58	5.00	4.78	4.67	4.86	4.80	4.78
	5	看護倫理に基づいた行動をとった。	4.86	4.74	4.75	4.83	4.63	4.50	5.00	4.78	4.67	5.00	4.60	4.76
実習 方法・ 内容 への 評価	6	実習オリエンテーションは実習に役立った。	4.83	4.61	4.64	4.75	4.38	4.42	5.00	4.44	4.22	5.00	4.80	4.64
	7	実習要項は自分の学習を進める上で役に立った。	4.79	4.57	4.64	4.58	4.38	4.17	4.88	4.56	4.44	5.00	4.60	4.60
	8	成績評価の基準について明確な説明があった。	4.79	4.63	4.64	4.83	4.38	4.42	4.88	4.56	4.44	5.00	4.60	4.65
	9	実習内容は看護への興味や関心を深めるものであった。	4.76	4.72	4.75	4.83	4.38	4.50	5.00	4.67	4.56	5.00	5.00	4.74
	10	実習は学生の理解度に応じて進められていた。	4.79	4.68	4.75	4.83	4.38	4.33	5.00	4.56	4.56	5.00	4.80	4.70
	11	教員は学生の主体性を尊重していた。	4.79	4.77	4.75	5.00	4.50	4.50	5.00	4.67	4.78	5.00	4.80	4.78
	12	教員から効果的な指導を受けることができた。	4.69	4.71	4.71	4.67	4.50	4.50	5.00	4.56	4.78	5.00	5.00	4.74
	13	臨床指導者から効果的な指導を受けることができた。	4.79	4.77	4.75	5.00	4.50	4.50	5.00	4.67	4.67	5.00	5.00	4.79
	14	実習場所は実習に適した環境であった。	4.66	4.76	4.75	4.92	4.38	4.50	5.00	4.56	4.89	5.00	5.00	4.76
	15	授業で学んだ内容が実習によってより深く理解できた。	4.76	4.73	4.71	5.00	4.38	4.50	5.00	4.67	4.78	5.00	4.60	4.74
	16	実習を通して今後の課題が明確になった。	4.79	4.73	4.68	4.92	4.38	4.50	5.00	4.67	4.78	5.00	5.00	4.77
	17	実習に関する記録物・提出物等の量は適切であった。	4.79	4.62	4.61	4.83	4.38	4.50	5.00	4.67	4.00	5.00	4.80	4.65
	18	実習は有意義であった。	4.50	4.77	4.75	5.00	4.50	4.50	5.00	4.63	4.78	5.00	5.00	4.77
		85.84	84.89	84.82	87.58	80.88	80.50	89.75	83.40	83.33	89.71	86.60	85.21	

II この実習を通して得たもの

新しい知識	44.83%	45.92%	35.71%	33.33%	25.00%	41.67%	75.00%	55.56%	55.56%	42.86%	100.00%	50.49%
知的好奇心(関心)	34.48%	40.82%	39.29%	41.67%	25.00%	16.67%	50.00%	33.33%	55.56%	57.14%	80.00%	43.09%
物事を見る視野	34.48%	48.98%	42.86%	41.67%	25.00%	58.33%	37.50%	44.44%	77.78%	57.14%	80.00%	49.83%
課題発見・解決能力	31.03%	41.84%	42.86%	41.67%	25.00%	50.00%	25.00%	22.22%	55.56%	42.86%	80.00%	41.64%
論理的思考能力	24.14%	37.76%	39.29%	16.67%	25.00%	50.00%	50.00%	0.00%	77.78%	28.57%	60.00%	37.20%
記述・表現・プレゼンテーション能力	20.69%	23.47%	39.29%	25.00%	25.00%	8.33%	12.50%	0.00%	22.22%	14.29%	40.00%	20.98%
教員や学生との交流	34.48%	40.82%	42.86%	50.00%	12.50%	41.67%	37.50%	11.11%	55.56%	57.14%	60.00%	40.33%
看護の実践能力	13.79%	42.86%	42.86%	41.67%	25.00%	50.00%	62.50%	22.22%	55.56%	14.29%	80.00%	40.98%
医療者・専門職者としての態度	24.14%	37.76%	42.86%	16.67%	25.00%	25.00%	50.00%	44.44%	55.56%	42.86%	40.00%	36.75%
看護倫理に基づいた行動	24.14%	37.76%	42.86%	33.33%	12.50%	25.00%	25.00%	44.44%	55.56%	42.86%	60.00%	36.68%
その他	0.00%	3.06%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	12.50%	0.00%	11.11%	14.29%	0.00%	3.72%

授業評価アンケート結果(実習科目)

学 年		3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	平均	
学 期		後学期	後学期	後学期	後学期		
科 目 名		治療・回復過程援助実習	療養生活支援実習	精神看護援助実習	地域看護援助実習		
受 講 者		104名	105名	104名	104名		
回 答 数		85名	79名	56名	83名		
回 答 率		81.7%	75.2%	53.8%	79.8%		
学生 の 自己 評価	1	実習に積極的に出席した。	4.76	4.81	4.88	4.82	4.82
	2	実習の事前学習・振り返りに意欲的に取り組んだ。	4.56	4.58	4.66	4.66	4.62
	3	実習には自主的に取り組んだ。	4.68	4.62	4.77	4.69	4.69
	4	記録物・提出物の提出期限を守った。	4.70	4.67	4.75	4.77	4.72
	5	看護倫理に基づいた行動をとった。	4.74	4.61	4.75	4.75	4.71
実習 方法・ 内容 への 評価	6	実習オリエンテーションは実習に役立った。	4.68	4.70	4.70	4.59	4.66
	7	実習要項は自分の学習を進める上で役に立った。	4.58	4.70	4.64	4.60	4.63
	8	成績評価の基準について明確な説明があった。	4.58	4.49	4.66	4.46	4.55
	9	実習内容は看護への興味や関心を深めるものであった。	4.79	4.68	4.88	4.60	4.74
	10	実習は学生の理解度に応じて進められていた。	4.62	4.48	4.77	4.56	4.61
	11	教員は学生の主体性を尊重していた。	4.66	4.58	4.84	4.75	4.71
	12	教員から効果的な指導を受けることができた。	4.54	4.56	4.84	4.49	4.61
	13	臨床指導者から効果的な指導を受けることができた。	4.75	4.62	4.70	4.37	4.61
	14	実習場所は実習に適した環境であった。	4.79	4.61	4.79	4.59	4.69
	15	授業で学んだ内容が実習によってより深く理解できた。	4.65	4.70	4.79	4.61	4.69
	16	実習を通して今後の課題が明確になった。	4.71	4.63	4.73	4.59	4.67
	17	実習に関する記録物・提出物等の量は適切であった。	4.53	4.42	4.84	4.76	4.64
	18	実習は有意義であった。	4.68	4.69	4.88	4.65	4.72
		84.00	83.15	85.84	83.30	84.07	

II この実習を通して得たもの

新しい知識	64.29%	65.38%	44.64%	48.19%	55.63%
知的好奇心(関心)	42.86%	42.31%	57.14%	42.17%	46.12%
物事を見る視野	46.43%	46.15%	64.29%	46.99%	50.96%
課題発見・解決能力	44.05%	52.56%	50.00%	42.17%	47.20%
論理的思考能力	33.33%	37.18%	21.43%	26.51%	29.61%
記述・表現・プレゼンテーション能力	17.86%	37.18%	25.00%	30.12%	27.54%
教員や学生との交流	46.43%	48.72%	53.57%	31.33%	45.01%
看護の実践能力	47.62%	38.46%	28.57%	16.87%	32.88%
医療者・専門職者としての態度	32.14%	46.15%	30.36%	19.28%	31.98%
看護倫理に基づいた行動	32.14%	44.87%	33.93%	21.69%	33.16%
その他	0.00%	3.85%	5.36%	3.61%	3.20%

授業評価アンケート結果(実習科目)

学 年		2 学年次	平均	
学 期		後学期		
科 目 名		看護援助 実習(特別)		
受 講 者		104名		
回 答 数		102名		
回 答 率		98.1%		
学生 の 自 己 評 価	1	実習に積極的に出席した。	4.83	4.83
	2	実習の事前学習・振り返りに意欲的に取り組んだ。	4.66	4.66
	3	実習には自主的に取り組んだ。	4.79	4.79
	4	記録物・提出物の提出期限を守った。	4.62	4.62
	5	看護倫理に基づいた行動をとった。	4.78	4.78
実 習 方 法 ・ 内 容 へ の 評 価	6	実習オリエンテーションは実習に役立った。	4.74	4.74
	7	実習要項は自分の学習を進める上で役に立った。	4.62	4.62
	8	成績評価の基準について明確な説明があった。	4.53	4.53
	9	実習内容は看護への興味や関心を深めるものであった。	4.84	4.84
	10	実習は学生の理解度に応じて進められていた。	4.75	4.75
	11	教員は学生の主体性を尊重していた。	4.73	4.73
	12	教員から効果的な指導を受けることができた。	4.77	4.77
	13	臨床指導者から効果的な指導を受けることができた。	4.88	4.88
	14	実習場所は実習に適した環境であった。	4.85	4.85
	15	授業で学んだ内容が実習によってより深く理解できた。	4.76	4.76
	16	実習を通して今後の課題が明確になった。	4.83	4.83
	17	実習に関する記録物・提出物等の量は適切であった。	4.23	4.23
	18	実習は有意義であった。	4.87	4.87
		85.11	85.11	

II この実習を通して得たもの

新しい知識	86.27%	86.27%
知的好奇心(関心)	62.75%	62.75%
物事を見る視野	59.80%	59.80%
課題発見・解決能力	72.55%	72.55%
論理的思考能力	46.08%	46.08%
記述・表現・プレゼンテーション能力	35.29%	35.29%
教員や学生との交流	57.84%	57.84%
看護の実践能力	59.80%	59.80%
医療者・専門職者としての態度	41.18%	41.18%
看護倫理に基づいた行動	42.16%	42.16%
その他	1.96%	1.96%